

親鸞聖人

し

ん

ら

ん

し

よ

う

に

報恩講

ほ

う

お

ん

こ

う



謹啓 お彼岸が過ぎ、秋の気配が深まって参りました。ご門徒の皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げます。さて、今年も宗祖親鸞聖人の「報恩講」を皆様と共に厳修させていただきます。

ご承知の通り、私ども「真宗門徒」はこの報恩講を私にとっての唯一無二の御仏事として、大切に丁寧に勤めることを本分としております。

どうぞ浄土真宗の教えとのご縁を深めて頂きたく、ここにご案内申し上げます。万障お繰り合わせの上、ご参集くださる事を切に念じております。 合掌

門信徒各位

2016年10月 住職・総代・世話人一同

日時 10月29日(土)・30日(日)

(日程の詳細は裏面をご覧下さい)

法話 かい ほうりゅう 海 法龍 氏 神奈川県横須賀市 長願寺住職

講題 なむあみだぶつ 「南無阿弥陀仏に生きる—親鸞聖人の教え—」

会場 稱名寺 参加費 こころざし

※お念珠をお持ちください。平服で結構です。

報恩講日程

29日(土)	午後6時	たいや 逮夜法要	お勤め(正信偈・御俗姓御文)
	午後7時	ご法話	海 法龍 氏
	午後8時頃	とき お齋	あづき粥
	午後9時半	終了	
30日(日)	午前11時半	開会	住職挨拶
		紙芝居 「しんらんさまと白い道」	親鸞聖人の一行が吹雪の中ひと晩泊めてもらおうと訪ねた家の主人甚右エ門は「人に親切にしたってろくなことはない」と追い返す。しかし、その晩気持ちはすっきりせず寝付けなかつた甚右エ門が見た夢の中で、怪物たちに襲われ、火の河、水の河に追いつめられた時、目の前につづいていた白い道のお話。
	正 午	とき お齋(昼食)	手作り精進料理
	午後1時	にっちゅう 日中法要	お勤め(正信偈・御文)
	午後2時	ご法話	海 法龍 氏
	午後3時	閉会	挨拶 ※片付け後、懇親会を行います。

じんちょうほうよう
※30日の晨朝法要是午前8時より勤まります。

みが お磨き奉仕のお願い — 10月24日(月)午前9時半より午後3時頃迄 —

毎年、稱名寺では報恩講をお迎えするにあたり、本堂・庫裏・境内の清掃とお仏具のお磨きをいたします。ご門徒の方々の手で一つ一つ丁寧に磨かれた仏具が荘厳され報恩講が勤められます。作業しやすい服装で、お時間にお寺までお越し下さい。

(昼食は用意いたします。ご奉仕可能な時間だけでも結構です。)

ほうおんこう 報恩講

私たち真宗門徒が宗祖と仰ぐ親鸞聖人は、1262(弘長2)年11月28日に、そのご生涯を終えられました。宗祖が果たされたお仕事の大切さを讃え、文字どおり恩徳に感謝し報いるための行事が報恩講です。一人ひとりが自分の生活を振り返り、宗祖の教えの意義を確かめる、一年でもっと大切な御仏事です。

聖人のご一生は、「ついに念佛の息たえましましょおわりぬ」と、まさに念佛に貫かれたものでした。この現実社会を生きていく中で、私たちは本願念佛の教えがどれほどかけがえのないものであるのかを確かめる機縁として、私たちのいただいた報恩講を大切にお勤めしたいものです。 東本願寺発行「報恩講」より



※「子ども報恩講」は延期となりました。詳細はホームページや掲示板等でお知らせ致します。

10月28日の「同朋の会」は休会です。